



# 2026年度京都市予算案の特徴と 市民の暮らし、生業 これからの京都のまちづくり

## 市政 こんだん会

2026年度の京都市予算を審議する2月市会が、2月16日から始まります。物価高騰が続き、実質賃金が11ヶ月連続で下がる中、市長が「デジタル地域ポイント」による給付を打ちだし、怒りの声が起こっています。また、京都駅周辺の高さ制限を60メートルまで大幅に緩和する案が示されました。

市民の暮らし・生業をどう応援するのか、これからの京都のまちづくりをどうするのかが大きく問われます。医療・社会保障も大きく問われています。

26年度予算案を報告するとともに、みなさんの要望をお聞きし、議会論戦に活かしてまいります。

2月20日(金)18:30～  
ハートピア京都 第4・5会議室  
(中京区烏丸丸太町下る)

- 2月市会 開始本会議 2月16日
- 代表質疑 2月25・26日
- 市長総括質疑 3月12・13日
- 閉会本会議 3月24日



## 日本共産党京都市会議員団

Tel 222-3728 Fax 211-2130  
Email : [info@cpgkyoto.jp](mailto:info@cpgkyoto.jp)

ミーティング  
ID: 846 1120 0932

パスコード: 687894  
またはこちらから⇒



2026年1月